

2002年11月27日
福井コンピュータ株式会社

**住宅供給会社の受注獲得増と、一般消費者への良質な住宅供給
2つのテーマを実現する住宅業界に向けた新しい業務フローを構築**

2002年12月「^{アーキトレンド}ARCHITREND 21 Ver.7」の発売に併せサービス開始

建築・測量・土木のトータルCADメーカー、福井コンピュータ株式会社（本社：福井県福井市、代表取締役社長：小林 眞）では、住宅営業支援と性能表示対応の機能を大幅に強化した、3次元建築設計支援システム「ARCHITREND 21 Ver.7」を、12月20日より発売いたします。また、建築の専門的な知識を持たない一般消費者に、良質な住宅を提供することを目的に松下電工株式会社及び、住宅性能評価機関大手のハウスプラス住宅保証株式会社との連携により、新しいサービスの提供を開始します。

住宅業界の新しい業務フローを実現する新しいソリューション

➤ **Solution-1**

3次元建築設計支援システム「ARCHITREND 21 Ver.7」12月20日発売開始
CG強化と性能表示対応強化を中心に、受注獲得に向けた新しい建築業務の流れを提案する3次元建築設計支援システム「ARCHITREND 21 Ver.7」を発売します。（資料 ）

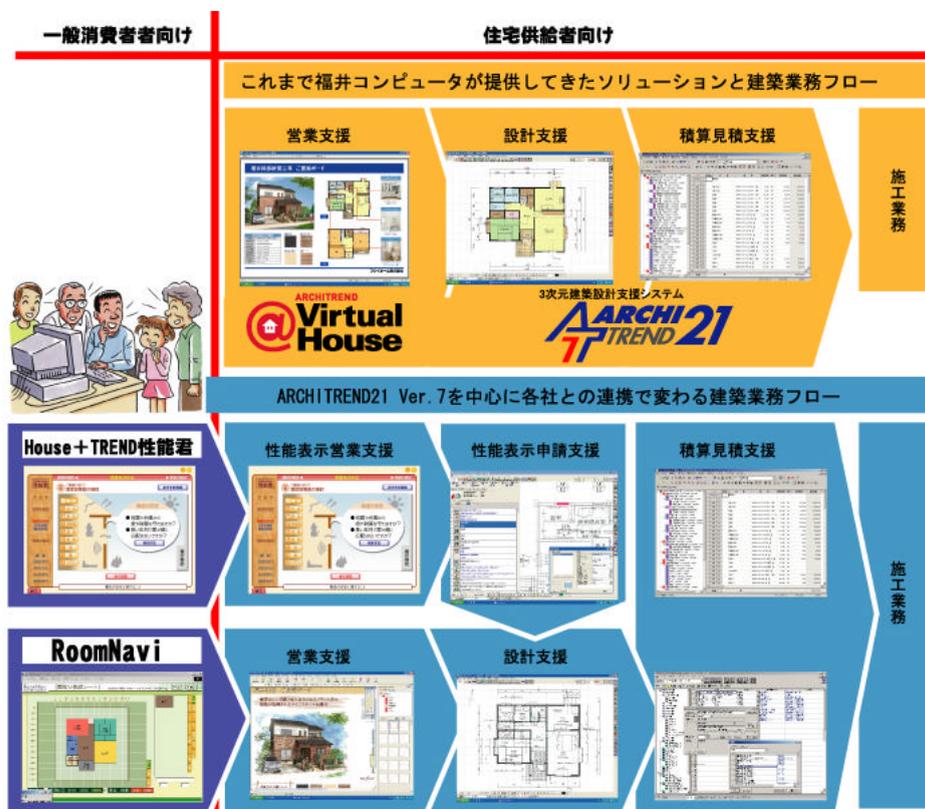
➤ **Solution-2**

松下電工の施主向け住宅3Dシミュレーター「RoomNavi」とのデータ連携を実現
松下電工株式会社（本社：大阪府門真市 代表取締役社長 西田一成）がインターネットでサービス提供を行っている施主向け住宅3Dシミュレーター「RoomNavi」とのデータ連携に対応致しました。これにより、住宅供給会社の営業活動支援の強化を目的としたビジネスモデルの構築を目指します。（資料 ）

➤ **Solution-3**

ハウスプラス住宅保証株式会社の監修による性能表示ヒアリングシステムを新設
住宅性能評価機関大手のハウスプラス住宅保証株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：小野 勝）の監修により、性能表示ヒアリングシステム「^{ハウス+トレンド}HOUSE+TREND 性能君」を新設しました。性能表示ヒアリングシステムの新設により、性能表示の普及促進に向けた取り組みを行います。（資料 ）

ARCHITREND 21 Ver.7 を中心に各社との連携で変わる建築業務フロー



- お問い合わせ
このリリースに関するお問い合わせは下記までお願いします。
 - 福井コンピュータ株式会社 営業本部 販売企画部
 - Tel : 0776-67-6210 e-mail : tomato@po.fukuicompu.co.jp
 福井県坂井郡丸岡町磯部福庄 5-6

福井コンピュータ株式会社

社長：小林 眞

本社：福井県福井市高木中央 1-2501 電話：0776-53-9200 (代表)

ホームページ：<http://www.fukuicompu.co.jp>

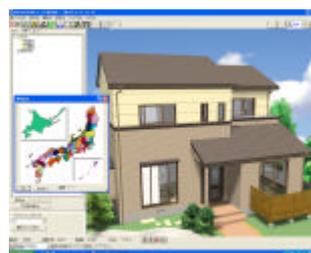
3次元建築設計支援システム「ARCHITREND 21 Ver.7」の概要

今回発売する ARCHITREND 21 Ver.7 では、CG 強化と性能表示対応強化を中心に、受注獲得に向けた新しい建築業務の流れを提案している点が、他の建築専用 CAD との大きな違いになっています。これまでの、営業支援～設計支援～積算見積支援といった流れだけではなく、性能表示の対応も「性能表示ヒアリングシステム」の新設により営業段階から支援することで、今後爆発的に普及することが予想される性能表示への対応と、営業支援と設計支援をシームレスに融合することで、初期面談から 1 次提案までの大幅な時間短縮による営業力強化支援を実現しています。

ARCHITREND 21 Ver.7 の主な強化機能

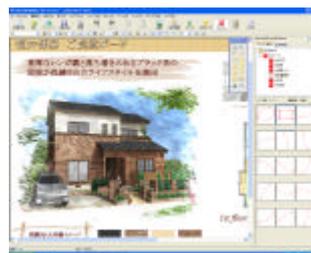
➤ パースモニタの強化

レイトレースレンダリングでの CG 作成がパースモニタ上で可能になりました。これにより設計～CG 作成が ARCHITREND 21 のシステムだけで行え、設計データとプレゼンデータの食い違いがなくなり、素早い提案が可能になりました。



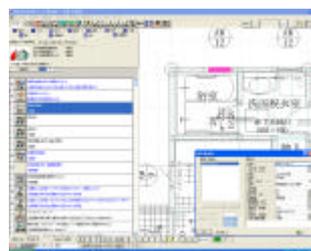
➤ ARCHITREND 21 プレゼンパック（新規オプション）

絵画調や手書き風などのレタッチ加工や自動プレゼンボード作成、多彩なマスタの充実など ARCHITREND 21 との連携で、使いやすさと仕上がりがアップした「プレゼンパック」を新しくラインナップに追加しました。



➤ 性能表示ナビゲーション機能の追加

性能評価申請のために必要な記入項目のチェックを一箇所で行えるようになりました。また、各図面の作成時、編集時に性能評価申請に必要な項目を一覧で表示できるナビ機能も装着し、性能表示申請図面が簡単に、漏れなく作成できるようになりました。



N E W S R E L E A S E

- 性能表示ヒアリングシステム「HOUSE+TREND^{ハウス+トレンド} 性能君」を新設
監修：ハウスプラス住宅保証株式会社
- 自動強化・シンボル追加
- 金物工法への対応
- 新・計算手法に対応した木造構造計算プログラム
- Archi Master の拡張

上記のほか、ARCHITREND 21 シリーズにおいて、全 250 項目以上のバージョンアップ項目を搭載し、建築業務に関わる皆様の業務効率化と営業力強化支援を行っています。

動作環境

- OS：Windows98/2000/NT（4.0SP6以降）/XP（推奨Windows2000/XP Professional）
- 対応機種：上記OSが動作する機種
- CPU：Pentium 400MHz以上（推奨Pentium 600MHz以上）
- 必要メモリ：192MB（推奨256MB以上）
- 必要HDD容量：1.2GB FAT32・NTFSファイルシステム（推奨2.5GB以上）
- 必要解像度：1024×768以上
- 必要色数：TrueColor
- その他：Internet Explorer 5.01以上必須

発売開始日

- 2002年12月20日

商品価格

プログラム

- 平面図 400,000 円～
・木造設計セット 1,300,000 円～

新規オプション

- プレゼンパック 200,000 円

● お問い合わせ

このリリースに関するお問い合わせは下記までお願いします。

- 福井コンピュータ株式会社 営業本部 販売企画部
- Tel：0776-67-6210 e-mail：tomato@po.fukuicompu.co.jp
福井県坂井郡丸岡町磯部福庄5-6

インターネットを活用した施主向けレイアウトシミュレーター

松下電工「RoomNavi^{ルームナビ}」とのデータ連携で住宅営業活動支援を強化

福井コンピュータでは、松下電工株式会社（本社：大阪府門真市 代表取締役社長：西田一成）がインターネット上で提供している施主向け住宅3D シミュレーター「RoomNavi」のデータを当社のCAD/CG システム「ARCHITREND シリーズ」に連携させることに成功しました。これにより、RoomNavi で入力したプランデータを建築専用3次元CAD/CG ソフトウェアに自由に取り入れ、活用できる環境が整うことになり住宅供給会社の営業手法が飛躍的な進展を見せることが期待されます。当社は、今後もコンストラクション企業の、経営をも含めたIT 化支援を積極的に行ってまいります。

松下電工「RoomNavi」との連携で効率的・効果的な住宅営業活動支援システムが実現

「RoomNavi」とは、松下電工が提供するインターネットを活用した住宅プランニング・間取り検討システムです。バーチャルリアリティ（仮想現実）技術を使い、インターネット上で住宅の立体間取りなどが疑似体験でき、家具やカーテン、壁紙の配置や交換、模様替えなどのシミュレーションが可能です。

福井コンピュータでは、ハウジングシミュレーションシステム「ARCHITREND^{アーキトレンド} Virtual House^{バーチャルハウス}」、業界トップシェアを誇る3次元建築設計支援システム「ARCHITREND^{アーキトレンド} 21」の2つのシステムで「RoomNavi」とのデータ連携を行い、住宅メーカーや工務店など住宅供給会社から求められる効率的・効果的な住宅営業支援システムを実現しました。

「RoomNavi」と「ARCHITREND シリーズ」のデータ連携によるメリット

また、インターネット上でのツールであった「RoomNavi」と建築 CAD がデータ連携することにより、以下のようなメリットが派生します。

住宅供給会社

見込み客などをインターネットで発掘することができ、見込み客の要望を反映した提案を行うことが可能になる。見込み客集客から成約まで営業活動を強化することができる。

一般消費者

インターネットで検討した夢の間取りに対し、プロの意見を反映しながらもスピーディに提案を受けることが可能になる。

松下電工

インターネットでの PR ツールを、CAD とデータ連携することによりより実用的なツールとすることができる。

福井コンピュータ

ローカル専用の CAD がインターネット住宅ソフトと連携することによりよりフロントへの提案を強化することができる。バージョンアップ促進、新規顧客開発につながる。今回のデータ連携により住宅供給会社などのホームページ上で見込み客が作成した間取りデータを「ARCHITREND シリーズ」に直接取り込み編集を行うことができるため、わずかな時間で住宅営業活動に利用することが可能になります。今後、このようなインターネットと CAD を融合させたサービス形態を相互に検討していく予定です。



「RoomNavi」について

インターネット上での簡単な操作により簡単に平面図や立体間取を作成できます。また、建築の専門知識を持たない施主でも理想の間取りを入力できるため、具体的に自分の希望を伝えることができます。

詳細は、松下電工ルームナビ・ウェブサイトをご覧ください。(<http://www.roomnavi.com>)

サービス提供開始日

2002年12月より順次開始を予定

● お問い合わせ

このリリースに関するお問い合わせは下記までお願いします。

- 福井コンピュータ株式会社 営業本部 販売企画部
- Tel : 0776-67-6210 e-mail : tomato@po.fukui.compu.co.jp

福井県坂井郡丸岡町磯部福庄 5-6

ハウスプラス住宅保証株式会社の監修により性能表示ヒアリングシステムを新設 住宅供給会社及び一般消費者双方への住宅性能表示制度の普及促進を図ります

福井コンピュータでは、住宅性能評価機関大手のハウスプラス住宅保証株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：小野 勝）の監修により、性能表示ヒアリングシステム「HOUSE+TREND^{ハウス+トレンド} 性能君」を新設しました。これにより、住宅供給会社及び一般消費者双方への住宅性能表示制度の普及促進を行います。

住宅性能表示制度の現状

住宅性能表示制度（性能表示）は2000年10月3日にスタートして以来、なかなか普及しない状況が続いていました。新設住宅着工戸数全体と比べた交付の比率は、2002年度は8月までで6.2%の比率と低調ですが、共同住宅などをみると、その比率は20%近くになってきており、マンションなどにおいては確実に制度が普及し始めています。また、大手ハウスメーカーでは本格的に性能表示を営業戦略ツールとして展開しています。大手ハウスメーカーが供給する住宅全棟で性能表示に対応すれば、一気に数十万棟の性能評価住宅が普及することになり、住宅性能表示に対応した住宅を供給することが当り前の時代が近づいていると言えます。また、2001年4月1日に施行された消費者契約法への対応といった観点からも、性能表示に対応する、しないに関わらず、施主に対して事前に性能表示に関する説明を行う必要があります。しかし、建築の専門知識を持たない施主に対し、性能表示を理解・納得してもらうことは、予想以上に難しく、これらの課題に対応したシステムが求められています。

性能表示ヒアリングシステム「HOUSE+TREND^{ハウス+トレンド} 性能君」の概要

性能表示ヒアリングシステム「HOUSE+TREND 性能君」は、施主に対し性能表示を分かりやすく説明し、どのような等級のマイホームを望んでいるのかをコミュニケーションを取りながら診断することができる、性能表示ヒアリングシステムです。ヒアリング結果は、ARCHITREND 21 目標等級の初期値として連動し、施主が望む等級を自動的に設計業務に反映することが可能です。



HOUSE+TREND 性能君で、性能表示に関する内容を施主に説明
 施主の要望をヒアリングしながら、希望等級を決定
 施主の希望等級は、ARCHITREND 21 に連携

提供開始日

2002年12月20日

性能表示ヒアリングシステム「HOUSE+TREND 性能君」は、ARCHITREND 21 Ver.7のユーザーで使用
 希望される方のみ提供、無償提供プログラムです。

- お問い合わせ
 このリリースに関するお問い合わせは下記までお願いします。
 - 福井コンピュータ株式会社 営業本部 販売企画部
 - Tel : 0776-67-6210 e-mail : tomato@po.fukuicompu.co.jp
- 福井県坂井郡丸岡町磯部福庄 5-6